

ほのぼのセヤ

瀬谷区社会福祉協議会(社協)情報誌

ホームページアドレス URL http://www.seyaku-shakyo.jp

平成18年7月28日発行
社会福祉法人
横浜市瀬谷区社会福祉協議会
瀬谷区二ツ橋町318-5
TEL (361) - 2117
FAX (361) - 2328
瀬谷区承認第15号

重点項目

・地区社協活動の支援【継続】

各地区における見守り活動や援助活動を展開できるよう、職員が地区を担当して状況把握や相談対応にあたり活動支援を行います。

また、ホームページやさまざまな広報媒体を活用して地区社協活動を紹介して区民の認知度を高めます。

・災害時ボランティアネットワークの構築【継続・拡充】

災害時にボランティアが地域や区役所等関係機関と連携しながら災害救援活動を行えるように、ボランティアセンターの災害時の役割を整理し災害ボランティアによる連携体制をつくります。さらに、災害に対する意識啓発研修会を、区とともに実施します。

・瀬谷区地域福祉保健計画<地区別計画>

支援チームによる活動の支援【新規】

瀬谷区地域福祉保健計画の地区別計画を推進するために、区職員や地域ケアプラザと区社協で構成する地区支援チームを通して、地区別計画の取り組み状況の把握や関係団体との調整に協力します。

また、従来から取り組んでいる「支え合って地域の課題を解決する仕組みとしての地域支えあい連絡会」は地区別計画推進母体はその機能を一体化して進めます。

・区社協活動指針(仮称)の策定【継続】

昨年度に引き続き、今後の区社協のビジョンを明確にする指針の策定に取り組むとともに、本指針の計画期間は今年度からであることから、計画の進行管理・見直しを行います。

策定期間：平成17年度・18年度

計画期間：平成18年度から平成22年度

事業概要

参加し
支えあい
創ろう
ふれあいの
まちせや

I 小地域活動の推進・支援事業

- 1 身近な地域での支えあい活動の推進
- 2 地区社会福祉協議会の支援

★重点項目 ◎新規事業

- ◎ふれあいサロン活動推進
- ◎地区社協テーマ別研修
- ★瀬谷区地域福祉保健計画「地区別計画」の支援

II ボランティア活動の推進・支援事業

- 1 ボランティアセンター事業の推進
- 2 ボランティアグループへの支援
- 3 善意銀行の運営

- ★災害時ボランティアネットワークの構築
- ◎ボランティア個人情報取扱いの適正化

III 福祉理解の促進

- 1 福祉啓発、福祉教育の推進
- 2 福祉のまちづくりの促進

IV 福祉ニーズをもつ区民への支援事業

- 1 高齢者支援
- 2 障害者支援
- 3 送迎サービス事業
- 4 子育て支援
- 5 交通遺児等への援助
- 6 市民活動への支援

- ◎学齢障害児余暇支援等事業連絡会の開催
- ◎セーフティネットプロジェクト横浜への参画
- ◎障害者地域作業所等設立のためのつなぎ資金の貸付

V 福祉の情報発信・相談機能の充実

- 1 福祉活動の啓発と情報発信
- 2 福祉相談事業の実施権利擁護相談事業、生活福祉資金貸付事業

VI 事業推進体制の基盤整備と財政基盤の強化

- 1 事業推進体制の基盤整備
- 2 事務局体制の充実
- 3 財政基盤の強化

- ★区社協活動指針(案)の策定
- ◎窓口対応マニュアルの作成

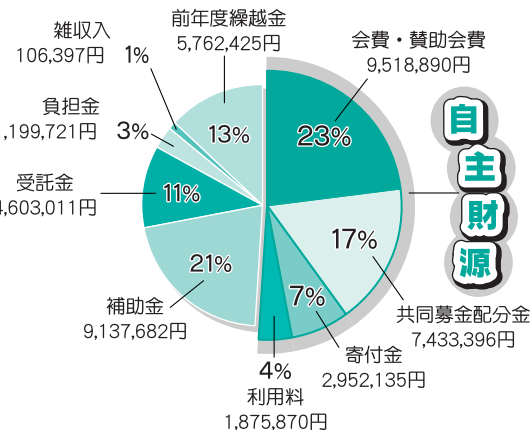
VII 福祉保健活動拠点の運営

- ◎指定管理者制度による運営

VIII 各種福祉団体への協力

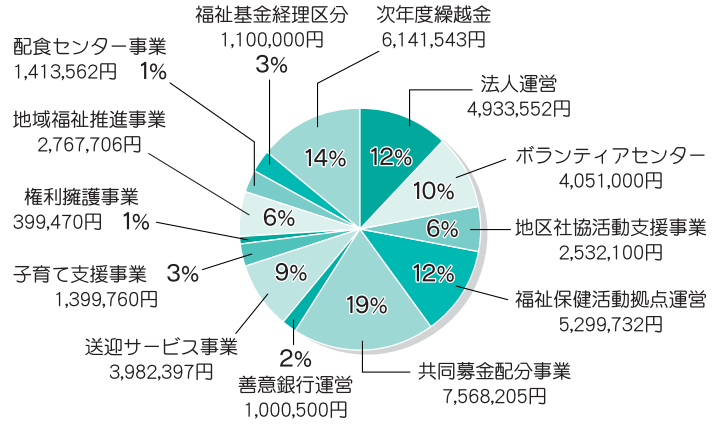
平成17年度事業報告(決算報告)

収入 42,589,527円



自主財源

支出 42,589,527円



編集後記

座談会を通して、地域の大人たちは、子どもを次世代を担う一人の人間として人格を尊重し、大切な財産と心得て、自分の背中を見せていく行動が肝要であると思った。誰もが住み続けられる地域の原点は、支えあい・しあわせ・ありがとうのおうむがえし。子どもたちの純粋な気持ちに応えなくてはと感じました。(西村委員)

編集委員

- ・遠山 丈晴 (委員長・第四地区民生委員児童委員)
- ・杉崎多鶴子 (三ツ境地区民生委員児童委員)
- ・森田美亀男 (相沢地区社会福祉協議会)
- ・小林 もと (原っぱ親の会)
- ・西村喜久代 (配食サービスたんぼの会)
- ・坂本 直司 (瀬谷区子供会育成連絡協議会)

次号のお知らせ 次号(26号)は平成18年11月発行予定です。(年3回発行)

夏 若いチカラを地域にいかす

今年も暑い夏がやってきました!

若者が躍動する夏。中高大生等の若い世代のパワーが爆発する夏・夏・夏。

長い夏休みの計画は立てましたか。是非、この機会に、地域行事への参加や協力、福祉活動、ボランティア活動にも関心を持って体験してくれることを願っています。

わくわくボランティア体験講座の受講生は、過去2年間の延べ人数が320人を超えています。さあ、今年も区内各所で若いチカラがはじけそう…☆

というわけで今号は若者に焦点をあて、福祉や地域とのつながりを探ります。

“中高生のための

夏休みわくわくボランティア体験講座”とは・・・

夏休みに何か自分にできることを見つけたい! そんなみなさんの“はじめの一歩”をお手伝いする講座です。福祉関係施設や保育園、ボランティア団体などの協力のもと、さまざまな体験プログラムがあります。今年度の講座はすでに始っていますが、ボランティア活動に関心がある方、はじめてみたい方、瀬谷区社協ボランティアセンターに相談してくださいね!

瀬谷区社協ボランティアセンター

TEL 361-2117

ホームページ http://www.seyaku-shakyo.jp



わくわくボランティア体験講座「振り返り」のグループワークの様子

Content's (目次)

- 特集 ~若いチカラを地域にいかす~
 - ・夏休みわくわくボランティア体験講座
 - ・THE 座談会 ~若い世代と地域のつながりを探る~
- 区社協からのお知らせ
- 区社協平成18年度事業計画・平成17年度事業報告(決算報告)の概要